

山田池公園における水質浄化活動及び竹炭焼き

12月3日、山田池公園西門近くにある炭焼き小屋にて、今年度三回目の竹炭焼きを実施。8時30分事前に窯入れしておいた炭材を熱分解すべく、窯の下部に有る焚き口より薪(間伐したコナラ)に点火。煙突の煙温度90℃より竹酢液を抽出。後は会員3名でひたすら薪割り、薪補給、竹酢液の汲み取りの繰り返しを延々と夕方5時迄実施。途中、池せせらぎ「石の橋」直下で竹炭、竹チップを活用して水質浄化中の現場に行き、水質透明度検査を実施。

竹取物語の会では平成2年設立以降、竹の間伐材の有効活用の一手段として、竹炭を製造。その後ご縁で山田池公園奥山田川及び2年前よりは池せせらぎでも竹炭を活用して水質浄化活動に

取り組んでおります。

最近では山田池公園を散策中の方々より声を掛けられ、作業内容の説明と共に一緒に作業を手伝って頂き、お互いに楽しんでおります。

12月4日、8時30分 竹炭焼き2日目スタート。13時20分煙が青く変色し、ねらし工程に移行。14時20分 竹炭焼き終了。

12月6日、13時より竹炭の窯だし後、煙突を外し排気口に溜まったタールの燃えかすや竹炭のかけら等を掃除後無事終了。完成済み竹炭は竹取り基地に運搬し来春、山田池公園で活用の計画です。

山田池公園スタッフの方々には、ご支援頂き有難うございました。(文 小出哲男)



第12回 里山保全講座“穂谷の里山を知ろう”

今年は5名（男性2名、女性3名）の受講生が参加、10月22日の講座が台風の為、欠講中止となりましたが、講師のご理解を頂き12月9日に補講することが出来、全講座を無事終了致しました。

山の中での作業の安全から始まり、穂谷の里の植物（穂谷周辺の木の葉を手に取り、図鑑を見ながらその木を当てたり）・鳥類（実際に飛んでくる四季折々の鳥類を図鑑で見ながら、プロジェクターでの声を聞き確認したり）・歴史（穂谷の里の地形的な成り立ちや守り神である朱智神社まで行き説明を聞いたり）を十分に学んで頂いたものと思っております。

本講座は、枚方市野外活動センターが主催、竹取物語の会が共同で開催されたものですが、午前が座学、午後から竹やヒノキの間伐・クラフト作

り・竹炭焼きなどを体験してもらい楽しんで頂きました。

これからも多くの方々に参加頂き、穂谷の里山の良さを知ってもらいたいと願う次第です。

（文 有末康義）

「参考」

- 10月8日； 安全な保全活動
日本ボランティア協会 山本 博 氏
- 10月22日； 穂谷の鳥類
日本鳥類標識協会 古園 由香 氏
- 11月5日； クラフト・竹炭
竹取物語の会 会 員
- 11月19日； 穂谷の植物
枚方いきもの調査会 木村 雅行 氏
- 12月3日； 穂谷の自然と歴史
元 関西外大教授 浅野 浅春 氏



NPO 法人 竹取物語の会 H30 年 1 月 活動予定表

	活動予定	特別な活動など	担当・段取りなど
. 01 (月)			
. 02 (火)			
. 03 (水)			
. 04 (木)			
. 05 (金)			
. 06 (土)			
. 07 (日)	活動日	・am10:00 三ノ宮神社参拝→車を置いて、徒歩で基地へ→ぜんざいの提供→ハイキング→解散	
. 08 (月)			
. 09 (火)			
. 10 (水)	活動日	・大和ハウスの竹間伐体験の受け入れ	担当:小出
. 11 (木)			
. 12 (金)			
. 13 (土)			
. 14 (日)	活動日	・クラフトデー(炭焼き用 85 センチ炭材作り及びセッティング。簡易竹炭焼き。燃材用竹作り。)	担当:小出、松山
. 15 (月)			
. 16 (火)			
. 17 (水)	活動日	・大阪府民カレッジの体験受け入れ (竹林間伐と竹の器づくりなど、 pm1:00~3:00) ・クヌギ、コナラの玉切り/運搬(椎茸)	担当:小出 担当:山脇
. 18 (木)			
. 19 (金)			
. 20 (土)			
. 21 (日)	活動日	・笹田果樹園の梅樹の剪定 ・定例理事会	
. 22 (月)			
. 23 (火)			
. 24 (水)	活動日	・茶畑の栗樹の試験的な剪定と消毒(竹酢液の活用) ・森のようちえん「のいちご」受け入れ (雨天順延。日程は未定)	担当:山脇 担当:松山
. 25 (木)			
. 26 (金)			
. 27 (土)			
. 28 (日)	活動日	・水質検査班(EM 団子、活性液を奥山田川下流に投入。炭材窯入れ。)	担当:小出
. 29 (月)			
. 30 (火)			
. 31 (水)	活動日		